

# せいぶ

No.62 (2014年1月)

発行:上野西部地区住民自治協議会 総務.広報.人権部会

伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)

<http://www.uenoseibu.com/>

## 年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

上野西部地区の皆様には 心も新たに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

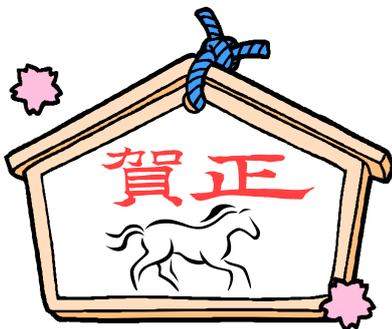
旧年中は上野西部地区住民自治協議会の諸行事に格別のご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

グローバル化の時代、ヨーロッパの金融不安、TPPや近隣諸国との問題、国内に於いても原発問題等が日本の政治経済を大きく揺るがしております。

当地区におきましては、安心安全の上野西部地区を目指し、先月地区全体の防災訓練を実施するなど災害に備える活動を今後とも継続してまいります。地域の活力についてですが、市の中心市街地活性化事業では駅前広場が完成いたしました。広場がハイトピア伊賀とともに地域全体の賑わいの核となるよう、市庁舎を含め西部地区の魅力を総合的に活用したまちづくりを強く推進してまいります。

本年は昨年以上の激動の一年を迎える事になると思われませんが、無事乗り切り、《活力ある・安心安全の上野西部地区》の実現に向け諸問題の解決に努力し、役員一同精一杯頑張っている所存でございますので、地区の皆様への暖かいご鞭撻ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方お一人おひとりが幸い多い年となられることをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



上野西部地区住民自治協議会 会長 八尾光祐

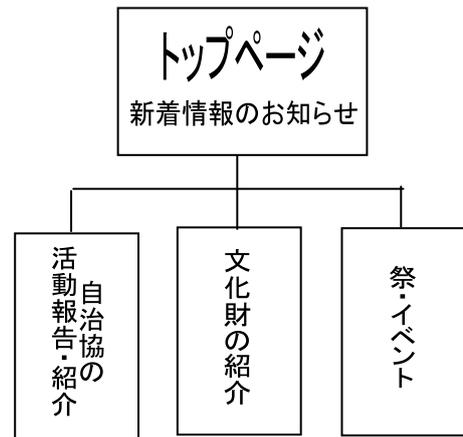
今年  
は  
午  
の  
年

絵馬の話

午は十二支の七番目、方角は南、時刻は昼十二時を中心とする二時間です。正午・午前・午後という言葉はこれから由来します。又馬は神様の乗り物とされ、祈願の為に社寺に神馬として奉納されてきました。ただ高価で、社寺での世話が大変な為次第に木や紙で代用されるようになり平安時代のころから板に書いた馬の絵を奉納するようになったのが絵馬の始まりと言われています。

# 上野西部地区住民自治協議会の 新ホームページが完成

昨年から取りかかっていた当住民自治協議会の新しいホームページがこの度完成いたしました。旧ホームページは当住民自治協議会の活動報告中心のサイトでしたが、新ホームページは西部地区全体の全国への発信を目的とし、当住民自治協議会の活動報告・紹介だけでなく、西部地区内で行われる祭りやイベントの紹介及び報告、地区内にある文化財の紹介等に力を入れます。観光情報も本当の住民だけが知っているお宝情報を発信し、地域の魅力アップを図り、伊賀市が進める観光立市の実現に協働します。



新しいホームページの構成イメージ

アドレスは <http://www.uenoseibu.com/>

検索する場合は  又は  で検索下さい。



新ホームページの画面例です。

新ホームページの公開は元旦を予定していますが若干変更する場合があります。ご了承ください。

## 議会報告会のお知らせ

1月19日(日)午後2時から

場所 上野西部地区市民センター 2F

「開かれた議会」を目指し、市政の諸問題に柔軟に対処するため、市政全般にわたって市民と議員が自由に情報や意見を交換する会合です。